

様式2

パブリック・コメント制度に基づく意見等募集に係る実施結果票

パブリック・コメントの実施状況	
案 件 名	島田市の花・木・鳥候補案について
案件概要	<p>島田市の花・木・鳥は平成17年の島田市・金谷町合併以降、未制定となっている。平成27年に新市誕生10周年を迎えるにあたり、市のイメージを広く発信するとともに市民の郷土愛の高揚、市全体の一体感の醸成に繋がることから、島田市の花・木・鳥を新たに制定することとした。</p> <p>市では制定に向けて、各種団体から推薦された代表及び公募で選ばれた市民の皆様の参画を得て、島田市の花・木・鳥制定委員会を設置した。委員会では、各委員の豊富な知識と経験に基づく率直な意見を多数いただくなか、議論を重ね、市の花・木・鳥の候補案の取りまとめが行われ、委員会の結果を踏まえて、市民から花・木・鳥の候補案および定着させるためのPR方法について意見を募集することとした。</p>
募集期間	平成26年10月20日(月)～平成26年11月21日(金)
担 当 課	企画部秘書課秘書渉外係

パブリック・コメントの結果					
提出状況	<table> <tr> <td>1 意見提出者数</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>2 提出された意見数</td> <td>11件</td> </tr> </table>	1 意見提出者数	2人	2 提出された意見数	11件
1 意見提出者数	2人				
2 提出された意見数	11件				

反映状況	今回提出された意見は何れも、今後、検討していく意見として市としての考え方をまとめました。
------	--

○花・木・鳥の候補案について

No.	意見の内容	市の考え方
1	市の花とするからには、行政だけでなく多くの市民が自発的にバラの花を育て、楽しませることができ環境をつくることを望みます。	バラに関する知識の普及を図るために、現在実施しているバラに関する講座を今後も継続的に開設するほか、毎年実施している新生児へのバラの苗木贈呈などによる啓発活動を通してバラのまちづくりを市民の中に根付かせるよう、息の長い運動として事業に取り組んでまいりたいと考えています。
2	木の候補は島田市の基幹産業であることからお茶で妥当であると思います。SLから見える茶畑の景色や、一面に広がる牧之原台地の茶畑の素晴らしさなど、目に映る観光を利用して広めていくとよいと思います。	基幹産業である茶産業の活性化に寄与するよう、PRを行うとともに観光面での振興にもつなげていきたいと考えています。
3	オオルリは雄・雌で見た目が違うので、制定後に雄の映える色を押した方が受け入れられるのではないかと思います。	鮮やかな色をしたオオルリが「市の鳥」としてさらに受け入れられるようPR画像等において選定していきたいと考えています。

○定着するためのPR方法について

1	制定された後、職員や委託業者が使用する名刺や市が使用する封筒に広く印刷して広く知ってもらうこともよいと思います。	市としては島田市の花・木・鳥制定委員会の意見および提言としてもあったことから、役所の封筒の作成など、広く周知、浸透させる方法を進めていきたいと考えています。
---	--	--

2	島田大橋の欄干には竣工当時の島田市の花・木・鳥が描かれている。公共施設などに制定された花・木・鳥を描いて周知する。	過去には市内に建造する公共物に描いた経過がありますが、今後築造予定の公共施設において花・木・鳥を描くことが可能であるか検討してまいりたいと考えています。
3	島田市のホームページのホーム画面に紹介するのもよいと思います。	制定された花・木・鳥については島田市のホームページのホーム画面に掲載しての紹介を行うなど、周知、浸透を図っていきたいと考えています。
4	イベント等でクイズを出したり、紹介コーナーを設けて広報活動を行う。	制定された花・木・鳥についてはイベント等での広報活動を行うなど、周知を図っていきたいと考えています。
5	ばらの丘公園において決定した花の写真を用いてPRする。	平成27年5月に全国ばらサミットが島田市において開催されることを含め、ばらの丘公園の指定管理者である㈱特種東海フォレストに依頼し、ばらの丘公園のホームページにも市の花に決定したバラの写真を活用して、多くの市民へPRに努めていきたいと考えています。
6	JR金谷駅前広場の「ケヤキ」の下にて決定した木の写真を用いてPRする。	金谷駅前広場の「ケヤキ」の下の場所においての写真の掲示は候補である茶との関連性がないことを考慮し、難しいことからJR金谷駅ほかの案内掲示板などへ新たに掲載が可能であるか検討してまいりたいと考えています。
7	「さえずりが聞こえる場所」で決定した鳥の写真を用いてPRする。	「さえずりが聞こえる場所」との御提案ですが、オオルリが野鳥であり渡り鳥であることで場所の特定は難しいことから、さえずりを聞けるようなPRの仕方も検討してまいりたいと考えています。
8	市内の温泉施設（伊太和里の湯・川根温泉ふれあいの泉・川根温泉ホテル）で周知を図る。	市の関連施設においては、市としても各施設と連携しながら、多くの方にPRできるよう周知の方法を検討してまいりたいと考えています。